



LED 防災情報表示板設置イメージ

設置されるLED防災情報表示システム（イメージ写真）

保証期間と表示内容は

北郷幹夫議員

LED 防災情報表示システム設置工事は、5940万円というところで大変高額なものになっていますが、この設備の保証期間や点検期間は決まっているのでしょうか。

鯨岡環境防災課長

保守は別に契約をします。点検等は保守で賄い、LEDの保証期間は10年間です。通常時は町の情報を流しますが、緊急時には自動で※JIA LERTと連動し、防災行政無線と同時に表示されます。

※JIA LERT（Jアラート）

弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕がない事態に対する情報を、人工衛星を用いて国から送信し、市区町村の同報系の防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。

地震に対する耐震強度は

遠藤浩議員

LED 防災情報表示システムは、災害時にしっかりと機能を発揮できるように設備の耐震についてはどのようになっていますか。

鯨岡環境防災課長

役場自体が耐震構造であり、アンカーブロックで役場の屋上に固定するため、耐震は問題ないと考えています。また、浜通り特有の風があるため、30メートル以上の風速にも耐えるようにしたいと思っています。

多重電源で対応する考えは

門馬巧議員

LED 防災情報表示システムは、災害時の対応が、メインかと思えます。そのような観点から多重電源を考慮すべきではないですか。この設備の電源は専用回線か、または庁舎内を経由するのか伺います。

鯨岡環境防災課長

商業用電源を使用しており、1番の問題は災害時ですが、いざという時は太陽光に自動で切り替わるシステムになっています。

ラジオが入る環境を整備せよ

塩史子議員

町はラジオが入りにくい場所となっていてます。災害等の際に頼りになるのはラジオかと思いますが、町として何か対策を考えていますか。

松本復興企画課長

榎葉町では、FMいわきとラジオの難聴の解決に向けた協定を結んでいます。町にもFMいわきから今後の対応について話を受けていますので、改善できるよう進めています。

部分林契約解除に伴う対応は

門馬巧議員

部分林撫育補助金について、部分林契約解除に応じなかった場合、継続は可能なのでしょうか。

大和田総務課長

部分林契約解除に応じなかった場合、契約の継続は可能と考えています。

また、公売に付して赤字が出た場合、7対3の割合で対応するご理解していますが、この考えはどの程度か。

公売に付すかどうかは組合と十分に協議を重ねた上で行います。公売に付すのは難しいというのが町の考えですが、万が一赤字が出た場合は、利益が出た場合の考え方で7対3の割合で対応する形になると思われます。



第2期災害公営住宅の整備が進む大平地区

第2期災害公営住宅の今後の予定は

小磯利雄議員

大平地区において災害公営住宅が建築中ですが、予定通り完成されるのか、入居はいつからになるのか伺います。

松本復興企画課長

大平地区の第2期災害公営住宅は、年度内完成で進めています。入居に関してはその後ということの詳細について詰めていきます。

農業者支援事業の制度緩和を図れ

小磯利雄議員

12月4日に原子力被災12市町村農業者支援事業の説明会が開催されましたが、本町ではとても対応できそうにない面積要件がありました。町として、この件について何か考えはありますか。

渡辺産業振興課長

トラクター、コンバイン、軽量田植機について国が補助金（4分の3）を出すのですが、大きい面積の要件がありました。中山間地域としてこの要件を緩和できるのか県に対して申し入れ等をしていきます。

植栽等の適切な管理を

渡辺正俊議員

広野インター公園の除草は実施されていると思いますが、みかんの木や植栽した花木の管理はどうなっていますか。草を刈るだけではなく、将来に渡って植えた目的が達成されるように適切な管理をしてほしいと思います。がいかがですか。

渡辺産業振興課長

法面の草刈りは、県と町で実施したところであり、中にある立ち木等は、NPO法人ハッピーロードで実施するとしています。今後、管理方法について、どのような方法がいいか町としてお示ししていきたいと思っています。